

# 創業120周年記念事業

創業120周年を節目として、中小企業経営者の方々をはじめとするステークホルダーのみなさまに、これまで支えていただいた「感謝の気持ち」と、これからも「中小企業とともに未来を創る」という当社の想いをお伝えし、サステナブルな社会の実現に貢献していくため、以下の事業を中心に、「創業120周年記念事業」を展開しています。

## 「中小企業の健康経営※1」の実践支援

当社では、2017年から健診結果のWeb管理やウェアラブル端末との連携による運動管理、ポイントインセンティブの付与などの「健康経営の実践ノウハウ」を集約したツール「KENCO SUPPORT PROGRAM」を提供し、「中小企業の健康経営」をご支援しています。

創業120周年を迎える2022年度を「健康経営の本格普及元年」と位置付け、「KENCO SUPPORT PROGRAM」の新機能の提供や、健康経営に関する各種イベント・セミナーの開催、創業120周年記念商品「会社みんなでKENCO+」※2の推進などを通じ、日本を支える中小企業における健康経営の一層の普及に取り組んでいます。

※1 「健康経営」とは、企業が従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に従業員の健康管理・健康づくりを実践することです。「健康経営」は、特定非営利法人 健康経営研究会の登録商標です。

※2 正式名称は「無配当年満期重度就業不能保障定期保険（無解約払戻金型）」と「無配当歳満期重度就業不能保障定期保険（解約払戻金抑制割合指定型）」です。



## 社長が声をかけあうサイト「どうだい?」の提供

これまで保障を通じて中小企業をお支えしてきた当社が、「中小企業とともに未来を創る」という想いを形にするため、「KENCO SUPPORT PROGRAM」などの中小企業の課題解決に役立つ様々なサービスのほか、各サービスの活用事例やウェビナーといった様々な情報、経営者同士が想いや悩みを共有する場（コミュニティ）をご提供するWebサービス「どうだい?」を2022年3月1日に開始しました。



## 中小企業の「学びの場」の提供

当社では、創業100周年を迎えた2002年より、中小企業経営者のみなさまに、経営・ビジネスに関連する知識・スキルの習得の場をご提供するため、「寄付による大学等でのオープン講座」を継続開催しています。

今般、創業120周年を機に講座の内容をリニューアルし、受講対象に「中小企業の従業員」や「起業を志す学生」の方などを加え、すでに実施している経営者向けのオンラインセミナーなどとあわせて、「中小企業で働くすべての方」「中小企業で活躍を目指す方」の「学びの場」をご提供していきます。

## 大学等との共同研究

当社の礎を築いた大坂の豪商「加島屋」については、創業110周年を迎えた2012年に当社が所蔵資料を公開したことを契機に、その研究が目覚ましく進んでいます。これを受け、日本の経済史・経営史研究への貢献と当社創業の地である大阪の「新発見」を通じ、当社に対する理解を一層深めていただくための取組みとして、大学や博物館施設と連携し、加島屋に関する共同研究を実施し、その成果を当社大阪本社などで公開しています。

そのほか、「がんになっても安心して働ける職場環境づくり」や「中小企業の各種経営支援」など、中小企業が抱える幅広い社会課題の解決に貢献する共同研究も開始しています。

## 広岡浅子関連書籍の翻訳・出版（公益財団法人 大同生命国際文化基金との共同事業）

当社創業者の一人である広岡浅子の生涯を描き、2015年後期連続テレビ小説「あさが来た」（NHK）の原案本となった『小説 土佐堀川～女性実業家・広岡浅子の生涯～』（古川智映子著、潮出版）、同じく浅子の生涯を描いた『学習まんが人物館 広岡浅子』（大谷じろう作画、小学館）をベトナム語に翻訳・出版します。翻訳・出版した書籍は、常に前向きに挑戦し続ける広岡浅子の「九転十起」の精神をベトナムの方にお伝えするため、現地ベトナムの図書館・教育機関などに寄贈します。